

安中市
立地適正化計画

コンパクト・プラス・ネットワークの実現へ



問い合わせ

まちづくり部都市計画課計画係
TEL027-382-1111(内線1211)

策定の背景



課題 人口減少、少子高齢化、市街地の拡散

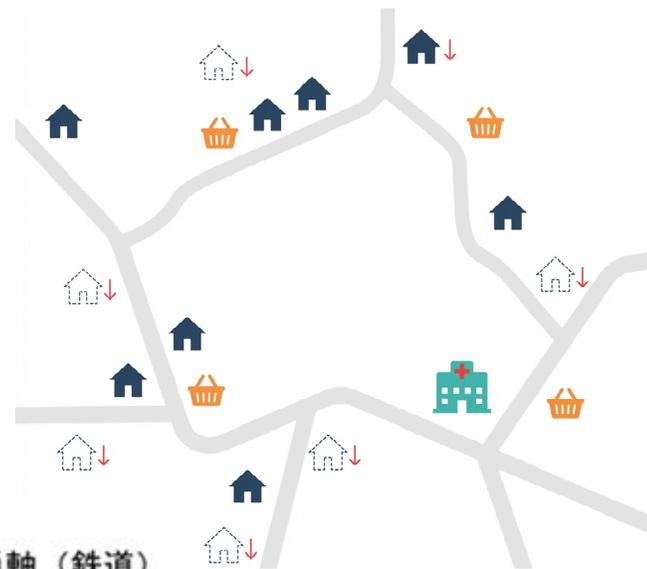
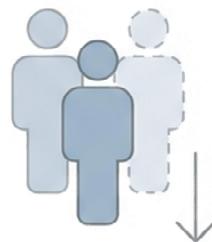


解決方法 コンパクト・プラス・ネットワーク

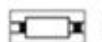
都市拠点・地域拠点・生活拠点(横川駅周辺を除く)に
「都市機能誘導区域」「居住誘導区域」を設定

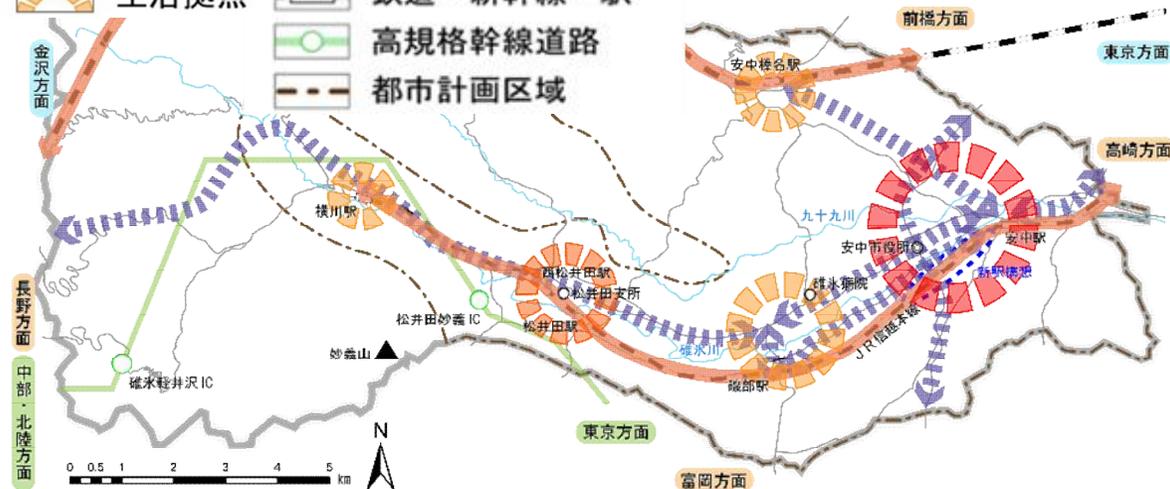
公共交通でまちを繋ぐ
多極ネットワーク型コンパクトシティを目指す

+防災まちづくり(防災指針)



【凡例】

-  都市拠点
-  地域拠点
-  生活拠点
-  公共交通軸 (鉄道)
-  公共交通軸 (バス)
-  鉄道・新幹線・駅
-  高規格幹線道路
-  都市計画区域



誘導区域

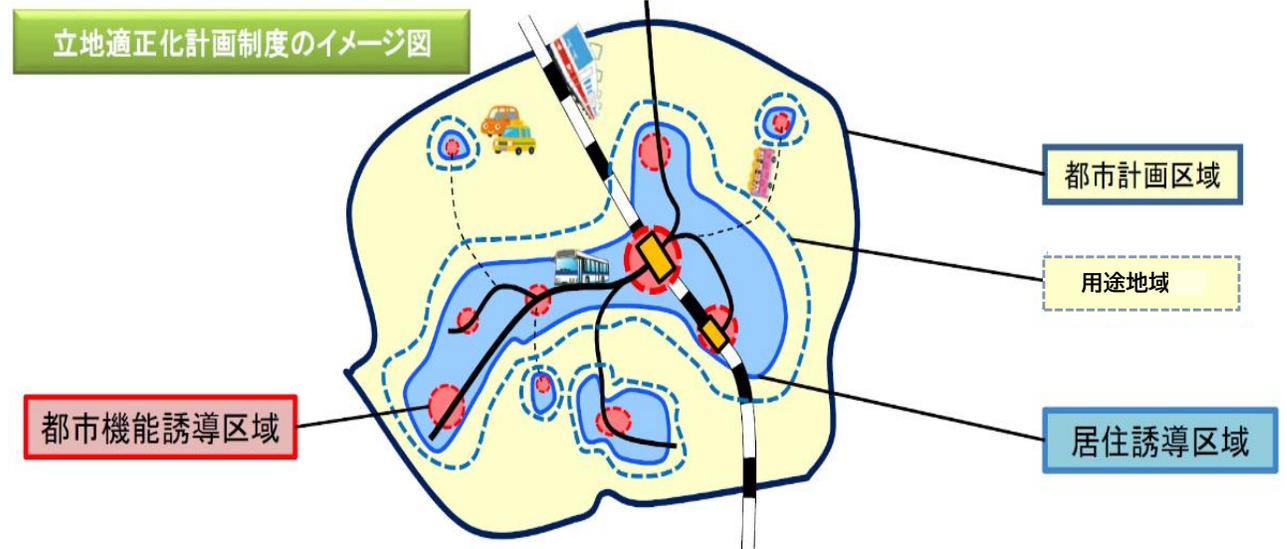


▶ 都市機能誘導区域

医療・福祉・商業等を都市の拠点に誘導・集約することで、各種サービスの効率的な提供を図る

▶ 居住誘導区域

一定エリアで人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティを持続的に確保する



主なポイント



- ▶ マイホーム取得支援金や住宅用再生可能エネルギーシステム設置補助金などを活用した居住の誘導施策を展開



- ▶ 新駅構想地を含む都市拠点には**高次の都市機能**として商業施設、医療機関、宿泊施設、教育・文化施設などを**誘導**
- ▶ **新駅設置の推進**を公共交通の施策として位置づけ



その他



▶ 防災指針

頻発・激甚化する自然災害への対応を反映。都市のコンパクト化にあわせて災害に強いまちづくりを実施

居住誘導区域から災害リスクが特に高いエリアを除外など

▶ 目標

目標年次は令和27(2045)年度

